

## 令和5・6年度板橋区青少年問題協議会 専門部会の設置について（案）

### 1 目的

不登校問題は、子どもたちの社会的自立に重大な影響を及ぼすことが懸念される中、令和4年度青少年問題協議会において意見聴取を行ったところ、「個々の状況に応じた支援の必要性」や「居場所の確保の必要性」という課題が挙げられた。

これを踏まえ、令和5・6年度は「不登校の背景を的確に捉えた、多面的な支援の実現に向けて」をテーマとして審議していくこととした。

そのうえで、不登校の子どもたちやその家庭が抱える課題は個々により様々であることに加え、着目すべき課題は1つのみではなく複数が複雑に絡んでいることがあることを認識したうえで、子どもや家庭の置かれた状況に対する確かな支援を行うためのアプローチ手法、子どもたちが安心して過ごすことができる居場所の確保並びにその機能を強化する方法の検討を行うために、専門部会を設置する。

### 2 スケジュール

時期		内容
令和5年度	令和5年10月30日	<b>第1回全体会</b> ▽現状における区の実践についての報告 ▽審議テーマに基づく意見交換及び課題の抽出 ▽専門部会の設置 ▼アプローチ手法検討部会 ▼居場所検討部会
	令和6年2月（予定）	<b>第1回専門部会</b> ▽課題解決に向けての調査内容等検討
令和6年度	令和6年6月（予定）	<b>第2回専門部会</b> ▽調査結果協議 ▽第2回全体会への報告内容の協議
	令和6年8月（予定）	<b>第2回全体会</b> ▽専門部会協議結果報告 ▽審議テーマにおける方策について協議
	令和6年11月（予定）	<b>第3回専門部会</b> ▽提言の骨子作成
	令和7年2月（予定）	<b>第3回全体会</b> ▽審議テーマに基づく提言の決定

### 3 構成

#### 【アプローチ手法検討部会】

- 平戸 ルリ子 委員
- 野田 義博 委員
- 星野 由紀子 委員
- 中道 精司 委員
- 山本 依里子 委員
- 清水 正隆 幹事
- 石野 良恵 幹事

#### 【居場所検討部会】

- 児美川 孝一郎 委員
- 宮澤 一則 委員
- 中里 真一 委員
- 久保 正敏 委員
- 木村 駿 委員
- 渡辺 五樹 幹事
- 氣田 眞由美 幹事
- 太田 弘晃 幹事

※オブザーバーに関してはその都度招集する

### 4 検討の取りまとめ

専門部会での意見及び検討内容を整理し、不登校の背景を的確に捉えた、多面的な支援の実現に向けた取組の方向性について全体会で報告したうえで、区に提言する。